



かわちながの
市議会
だより

No.261



市議会HP

令和5年9月発行
発行／大阪府河内長野市議会
編集／広報委員会

広報委員会

委員長 吉竹英行
副委員長 奥井良一
委員 道端俊彦
委員 丹羽実

「夕立去って岩湧山」大師町 楠翠台(令和4年度観光写真コンクール入賞作品)

令和5年 5月臨時会

■令和5年度河内長野市一般会計補正予算を可決

令和5年5月臨時会が5月12日に開かれました。

市長からは、河内長野市市税条例の改正などの専決処分報告2件、公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターなどの令和5年度事業計画並びに予算の報告6件、令和5年度河内長野市一般会計補正予算の予算案1件の合計9件の議案が提出されました。これらはいずれも可決(承認・了承)されました。

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
報告第2号	専決処分報告について(河内長野市市税条例の改正)	承認	(令和5年3月31日専決処分)地方税法等の改正に伴い、本条例の改正を行ったもの。主な内容として、軽自動車税について、特定小型原動機付自転車に係る車両区分の創設による規定の整備を行う等。
報告第3号	専決処分報告について(令和4年度河内長野市一般会計補正予算)	承認	(令和5年3月31日専決処分)落雷により、市営斎場の設備が複数箇所故障したことに伴う修繕事業を行ったもの。
報告第4号	令和5年度公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターの事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、生活安定事業として、一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターと連携し、会員の冠婚葬祭時に係る各種給付金の支給を行う慶弔給付事業を実施する等。予算は2,004万7千円。
報告第5号	令和5年度公益財団法人河内長野市文化振興財団の事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、文化会館の指定管理者として、同館の円滑な管理運営を図り、これまで取り組んできた文化振興事業を展開していくとともに、収益事業の実施を計画する。予算は収入として3億2,718万8千円。支出として3億2,857万5千円。
報告第6号	令和5年度公益財団法人河内長野市公園緑化協会の事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、都市公園の指定管理者として、緑化推進総合事業、地域緑化促進事業及び公園等利用促進事業等の実施を計画。予算は2億8,922万8千円。
報告第7号	令和5年度三日市都市開発株式会社の事業計画並びに予算の報告について	了承	安全で快適なビル管理業務や商業床の賃貸業務、駐車場及び駐輪場運営管理業務等の事業を引き続き行い、再開発ビルの繁栄維持に努めるとともに、経営の安定と効率化をより一層図る。予算は収益が2億1,149万円、費用が2億573万8千円。
報告第8号	令和5年度河内長野都市開発株式会社の事業計画並びに予算の報告について	了承	商業床の賃貸業務、駐車場及び駐輪場運営管理業務等の事業を行い、再開発ビルの繁栄維持に努めるとともに、経営の安定と効率化をより一層図る。予算は収益が2億2,152万9千円、費用が2億1,420万2千円。
報告第9号	令和5年度三日市町駅整備株式会社の事業計画並びに予算の報告について	了承	三日市町駅における鉄道施設の貸付業務を行う。予算は収益が1,744万1千円、費用が1,741万8千円。
議案第34号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ9億5,330万3千円の追加で、予算総額は400億1,530万3千円となる。歳出の主なものとして、物価高騰の影響を受ける市民の支援を目的に、市内加盟店で使用できる「モックルコインカード」を市民1人につき2千円分発行するため2億2,708万8千円を計上する等。

※令和5年5月臨時会は全議案が全会一致で可決されたため、賛否が分かれた議案はありませんでした。このため、「議案等に対する各議員の態度」は掲載していません。

視察記録(令和5年5月13日～)

当市へ視察	当市が視察
<p>5月24日</p> <p>視察者 茨城県ひたちなか市議会 総務生活委員会 議員8名</p> <p>調査事項 スマートエイジング・シティについて</p>	<p>7月4日</p> <p>視察先 和歌山県橋本市</p> <p>調査事項 あやの台北部の開発及び企業誘致について</p> <p>視察者 会派 日本共産党 駄場中大介 宮本哲 丹羽実</p>
<p>7月5日</p> <p>視察者 三重県明和町議会 総務産業常任委員会 議員7名</p> <p>調査事項 乗り合いタクシー「くすまる」、AIデマンド「クルクル」について</p>	<p>7月6日</p> <p>視察先 大阪府大阪狭山市</p> <p>調査事項 ごみの戸別収集について</p> <p>視察者 会派 日本共産党 駄場中大介 宮本哲 丹羽実</p>
<p>7月21日</p> <p>視察者 大阪府八尾市議会 八尾の未来を紡ぐ会 議員2名</p> <p>調査事項 グリーンスローモビリティによる地域内移動サービスについて</p>	<p>7月31日</p> <p>視察者 長崎県長崎市議会 議員1名</p> <p>調査事項 グリーンスローモビリティの導入について</p> <p>8月1日</p> <p>視察者 東京都板橋区議会 区民環境委員会 議員8名</p> <p>調査事項 地域に根ざした文化芸術振興を市民と協働して行う文化会館の運営について</p>

■南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校(第1期)整備工事請負契約を締結

令和5年6月第2回定例会が6月1日から6月26日までの26日間開かれました。

市長からは、令和4年度河内長野市一般会計繰越明許費繰越計算書などの報告2件、人権擁護委員の推薦などの人事案3件、河内長野市火災予防条例の改正の条例案1件、令和5年度河内長野市一般会計補正予算

の予算案件1件、その他4件の合計11件の議案が提出されました。これらは、いずれも可決(了承・同意・適任と)されました。

なお、今定例会に請願1件が提出され、全会一致で採択となりました。
(議案等の概要は4頁に、請願は10頁に掲載)

■浦山 宣之議員が新議長、奥村 亮議員が新副議長に

桂 聖議長の議長辞職及び駄場中 大介副議長の副議長辞職に伴い、議長及び副議長の選挙を行いました。

選が行われました。
(新役員等の議会構成は11頁に掲載)

また、各委員会では新委員の選任、正副委員長の互

選が行われました。 (新役員等の議会構成は11頁に掲載)

また、各委員会では新委員の選任、正副委員長の互

長きにわたるコロナ禍もようやく弱まりを見せ、世の中にも少しずつ活気が戻ってまいりましたが、複雑な国際情勢や気候変動による災害の多発など、社会全体が未だ克服すべき多くの課題に包まれております。

現在の河内長野市におきましても、人口減少や少子高齢化をはじめ、多くの課題がある中、市民生活の向上や地域経済の活性化への取り組みが求められております。

二元代表制の一翼を担う市議会といたしましては、議事機関として、市の重要な意思決定を適切に行うとともに、執行機関に対してのチェック機能を十分に発揮しながら、共に課題の解決に立ち向かい、市民の皆様が、安全・安心に暮らし続けられる持続可能なまちづくりに、常に誠実に、常に全力で取り組んでまいり所存でございます。

今後とも市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



議長 浦山 宣之 副議長 奥村 亮



議長・副議長就任挨拶

去る6月14日に開催されました第99回全国市議会議長会定期総会において、地方行政の発展に貢献したものとして、25年以上市議会議員の職にあった宮本哲議員、4年以上正副議長の職にあった桂聖議員が全国市議会議長会会長から表彰されました。



桂 聖 議員



宮本 哲 議員

議案等の概要

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
選挙第1号	河内長野市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	当選	委員には、岸美紀代、野村秀一、田仲明代、田島隆の各氏。補充員には、西野英紀、中瀆秀徳、辻実千代、池西照美の各氏。
報告第10号	令和4年度河内長野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	了承	「市有施設ESCO事業」ほか12事業に係る繰越明許費について、繰越計算書を調整した。
報告第11号	令和4年度河内長野市水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	了承	日野浄水場活性炭注入設備更新事業の継続費について、継続費繰越計算書をもって、その使用計画の報告を受けた。
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任と認める	西端恵子氏、上野恭彦氏、端山宏生氏を推薦。
議案第35号	河内長野市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	加藤信二氏を選任。
議案第36号	河内長野市火災予防条例の改正について	可決	省令の改正に伴い、本条例を改正する。主な内容として、電気自動車などを充電するための急速充電設備について、現行、200キロワットを超える大出力の設備を変電設備として取り扱っているところ、出力の上限を撤廃し、大出力の設備についても急速充電設備として取り扱うこととする等。
議案第37号	南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校(第1期)整備工事請負契約の締結について	可決	既存の南花台中学校について、施設一体型小中一貫教育推進校とするための整備及び建築後40年以上経過した建物の長寿命化を図るための改修に係る工事のため、条件付き一般競争入札により、株式会社中道組と7億9,581万7,000円で契約。
議案第38号	府営土地改良事業(広域営農団地農道整備事業岩湧地区)計画の変更にかかる同意について	可決	府が事業主体として取り組んでいる広域営農団地農道整備事業「岩湧地区」について、事業費の増額等により、土地改良法に基づく、事業計画の変更手続きが必要となっているため、府知事から示された総事業費及び工期の変更について同意したく、本市議会の議決を求める。
議案第39号	市道路線の認定について	可決	本市が新設として整備する予定の小山田下里線を道路法第8条第2項の規定により、市道路線として認定するため、本市議会の議決を求める。
議案第40号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第2号)	可決	歳入歳出予算、債務負担行為及び地方債の補正。歳入歳出予算の補正として、歳入歳出それぞれ5億6,776万7千円の追加で、予算総額は405億8,307万円となる。歳出の主なものとして、新型コロナウイルス対策事業において、同ワクチン接種期間が延長されたため、接種体制継続に要する費用として、3億1,780万3千円を計上する等。
	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第2号)に対する修正案の提出について	否決	①学校施設・設備整備事業(南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校第2運動場整備工事等)を減額する。 ②放課後児童会運営事業(南花台放課後児童会整備工事等)を減額する。 ③国府支出金・市債・基金の取り崩しを減額する。 ④地方債を減額する。
議案第41号	財産取得について	可決	UR南花台団地集約跡地を活用し、サッカースタジアムを含む新たな公園、(仮称)南花台中央公園の整備をおこなうため、南花台三丁目2127番2ほか1件の土地3万8,295.71平方メートルを独立行政法人都市再生機構から8億3,072万3千円で取得するもの。
請願第1号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願	採択	9頁参照。
許可第1号	議長辞職の許可について	許可	桂聖議長の議長辞職を許可。
選挙第2号	議長選挙について	当選	浦山宣之議員が議長に当選。
許可第2号	副議長辞職の許可について	許可	駄場中大介副議長の副議長辞職を許可。
選挙第3号	副議長選挙について	当選	奥村亮議員が副議長に当選。
議案第42号	河内長野市監査委員の選任について	同意	議会選出の監査委員に堀川和彦議員を選任。
選挙第4号	南河内環境事業組合議会議員の選挙について	当選	奥井良一議員、駄場中大介議員が当選。

議案等に対する各議員の態度(全会一致でない議案等の賛否)

○：賛成 ●：反対

議案等番号	件名	議決結果	自民党・市民クラブ・無所属議員の会					公明党			大阪維新の会		日本共産党			会派に所属しない				
			奥村亮	道端俊彦	堀川和彦	峯満寿人	桂聖	奥井良一	浦山宣之	三島克則	大原一郎	西田善延	吉竹英行	駄場中大介	宮本哲	丹羽実	工藤敬子	若林靖	土井昭	
議案第37号	南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校(第1期)整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	
議案第40号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	同予算に対する修正案	否決	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	

議員名(会派名)	頁	議員名(会派名)	頁
丹羽 実(日本共産党)	5	大原 一郎(公明党)	8
三島 克則(公明党)	5	峯 満寿人(自民党・市民クラブ、無所属議員の会)	8
土井 昭	6	工藤 敬子	8
宮本 哲(日本共産党)	6	西田 善延(大阪維新の会)	9
堀川 和彦(自民党・市民クラブ、無所属議員の会)	6	若林 靖	9
奥井 良一(公明党)	7	吉竹 英行(大阪維新の会)	9
道端 俊彦(自民党・市民クラブ、無所属議員の会)	7	奥村 亮(自民党・市民クラブ、無所属議員の会)	10
浦山 宣之(公明党)	7		

質問の映像視聴について

QRコードから各議員の質問の映像を視聴することができます。視聴の際は、データ通信料が発生する場合がありますのでご了承ください。

一般質問

6月12日と13日の2日間、15人の議員による一般質問を行いました。本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。また、紙面の都合で質問及び答弁の一部しか掲載していません。全文は8月下旬に発行している会議録をご覧ください。会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。また、市のホームページにも掲載しています。



問 住みよいまちづくりについて。南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校の第2グラウンドへの学童保育建設について、近隣住民の同意を得たのか。

答 色々な問題があるということを十分認識している。

問 マイナ保険証の登録間違いは命に関わる。新規発行を中止すべきでは。

答 他人への付与が一件、保険証利用を希望しない人への登録誤りが一件発生した。付与誤りについては、支援員がシステムログイン状態のまま次の方の手続きを案内してしまったこと、登録誤りについては、支援員が認識を誤って案内してしまっただけが原因であると考えられる。

問 マイナンバーカードの当市の間違い登録について。現在のマイナンバーカードの普及率は。令和5年4月末時点で70.3%。間違い登録数と原因は。

答 別人への付与が一件、保険証利用を希望しない人への登録誤りが一件発生した。付与誤りについては、支援員がシステムログイン状態のまま次の方の手続きを案内してしまったこと、登録誤りについては、支援員が認識を誤って案内してしまっただけが原因であると考えられる。

日本共産党
丹羽 実
マイナンバーカードは一時中止せよ



マイナンバーカードの見本

問 6月2日に発生した集中豪雨において、帰宅困難者は何人だったか。

答 避難所へ80人の帰宅困難者を受け入れた。

問 国として、より環境性能の優れた車両への買換えを促進するものであり、市も同様に推進していく必要がある。ご当地ナンバープレートについては、現在市が進めているブランドインング事業や市制70周年事業の一環として導入を検討していきたい。

問 軽自動車税について、初年度検査から13年以後の軽減処置を設けては。また、原動機付自転車のご当地プレートを作っては。

答 具体的な整備内容が固まったため、近隣住民へ個別説明を進めている。

公明党
三島 克則
難を避けるための行動を

問 大規模災害時対応の最終目標は生活再建である。災害前から復興について考えておくことが事前復興である。実効性のある計画策定が必要であると考えるが、見解は。

答 事前準備の研究を進めたい。一方、被災者の生活再建は最優先事項である。市として、先進事例等を参考に、法令等の効果的な利用等を進めるなど、被災者の速やかな復興と負担軽減に資するよう努めたいと考えている。

問 今夏も予想される猛暑や豪雨の対策について。

答 市において地域版ハザードマップの作成を進めている。地区で開催するワークショップなどの機会を捉え、迅速な避難により命の危険を回避するためのコミュニケーション・タイムライン作成にも取り組んでいる。コミュニケーション・タイムラインを検討する際はマイ・タイムラインについても一緒に議論し、検討していただいている。今後このような取り組みを進め、マイ・タイムラインについて市民周知に努めたいと考えている。

問 難を避けるための避難行動「マイ・タイムライン」を1人でも多くの市民に周知啓発し、作成することについて。

答 市において地域版ハザードマップの作成を進めている。地区で開催するワークショップなどの機会を捉え、迅速な避難により命の危険を回避するためのコミュニケーション・タイムライン作成にも取り組んでいる。コミュニケーション・タイムラインを検討する際はマイ・タイムラインについても一緒に議論し、検討していただいている。今後このような取り組みを進め、マイ・タイムラインについて市民周知に努めたいと考えている。



市の公式LINE等にマイ・タイムラインを

ウォーカーカブルなまちづくりの推進を！



土井 昭



本市のまちづくりについて。

河内長野駅前周辺地区のまちづくりの将来像について問う。

河内長野駅前線沿道の土地利用や市所有の低未利用地の活用を進めるとともに、官民連携による公共空間の活用等、ウォーカーカブルなまちづくりを進め、恒常的なにぎわい創出を図り、市の都市拠点として魅力あるまちづくりを進めていきたい。

赤峰市民広場産業用地化に係る企業誘致に向けた取り組みを問う。

(仮称)赤峰産業用地への立地意向のある企業を対象に、広報等で広く募集を行った。

空き家の現状と利活用を推進する取り組みを問う。

令和4年度は、南ヶ丘自治会と南青葉台自治会の協力の下、同地域を対象とした空き家セミナーを開催した。令和5年4月から大阪宅地建物取引業協会南大阪支部及び公



緑化とドライミストの設置で駅前の猛暑対策を！

益社団法人全日本不動産協会大阪本部と連携し、空き家等の所有者と不動産事業者のマッチングを支援する空き家等利活用支援制度を開始した。

森林環境税を活用した緑化及び暑熱環境の改善を図る対策について。

河内長野駅前の都市緑化を活用した猛暑対策事業の進捗状況について問う。

ドライミスト発生装置の設置と大型プランターによる緑化により、駅前広場における暑熱対策を行うもので、現在施工業者と契約を済ませ、工事を着手した。

小山田のキタバあやたホールと清見台のくすのかホールの運営について。

令和5年度に河内長野市分譲マンション管理適正化推進計画を策定した。また、長寿命化工事を完了したマンションについて、令和6年度分の固定資産税から減額を適用できるよう条例を改正予定。

地震災害に備え、水道配水池の診断・耐震化を築年数や設置環境などを考慮し、計画的に促進せよ。

平成26年度以降耐震診断を実施しており、東

おでかけ支援の拡充とさらなる工夫を



日本共産党 宮本 哲



おでかけ支援の拡充を。令和4年度の半分になったバス・タクシー利用助成券の増額と利用促進の工夫を。

令和4年度並みの助成額ではないものの、タクシーで利用できるチケット一円分とバスの市内乗車が無料となるチケット5枚の合計二千元相当の助成を予定しており、制度開始当初に比べて2倍に増額している。

「マンション長寿命化促進税制」において、市として管理適正化計画や条例の制定を急げ。

令和5年度に河内長野市分譲マンション管理適正化推進計画を策定した。また、長寿命化工事を完了したマンションについて、令和6年度分の固定資産税から減額を適用できるよう条例を改正予定。

地震災害に備え、水道配水池の診断・耐震化を築年数や設置環境などを考慮し、計画的に促進せよ。

平成26年度以降耐震診断を実施しており、東

部配水場、千代田受水場、緑ヶ丘配水池、日野配水池の診断を終えている。施設の耐震化については、日野配水池及び広野配水池について終えており、現在は西之山第1・2・3配水池の統廃合による配水施設の耐震化に取り組んでいる。



配布されているおでかけチケット

美加の台小学校の通路の倒木を受け、周りの木が安全であるかを重点的に点検した。また、市内通学路に隣接している公園や緑地の樹木の点検を現在行っている。

「花の文化園」入り口前の市のスペースについて、駐車場をはじめエリア活性化のための活用を。

具体的なおでかけ支援の方法は、現在進めているブランドインング事業では、本市が持つ利点である自然の豊かさ等に加え、子育て支援や教育の魅力を市民や市内事業者に理解いただくシビックプライドの醸成をしていき、「暮らしたくなるまち」として、市民や事業者と共にプロモーションを推進し、転入・定住促進につなげてい。企業誘致については、企業立地促進制度などの支援策や、強固な地盤・津波のリスク回避などの本市の強みを活かした企業誘致施策の展開を図りたい。

今後の学校教育のあり方について。

南花台施設一体型小中一貫教育推進校になるのを機に、中学校でも全員給食を実施してはどうか。

令和6年4月の開校に合わせて配膳室の整備をするが、給食の配膳体制や、食物アレルギー対応など、教員の理解が必要不可欠となることから、教職員や保護者、給食センター運営事業者と調整を図りながら、先行実施に向け検討する。

美加の台施設一体型小中一貫教育推進校の方向性が示されているが、具体化するのはいつか。

南花台においての整備が終了後、同校のノウハウを美加の台にも活かすことができるかと考えているので、南花台の進捗と美加の台校区の児童・生徒の推移等を見極めながら、美加の台においても、できるだけ早期に施設統合について具体化できるよう努めていきたい。

転入促進・誘致に本市の強みを



自民党 市民クラブ 無所属議員の会 堀川 和彦



本市は地盤が強く、津波の心配がない、犯罪率も大阪一低い安心安全なまち。これらの利点を活かせ。

具体的なおでかけ支援の方法は、現在進めているブランドインング事業では、本市が持つ利点である自然の豊かさ等に加え、子育て支援や教育の魅力を市民や市内事業者に理解いただくシビックプライドの醸成をしていき、「暮らしたくなるまち」として、市民や事業者と共にプロモーションを推進し、転入・定住促進につなげてい。企業誘致については、企業立地促進制度などの支援策や、強固な地盤・津波のリスク回避などの本市の強みを活かした企業誘致施策の展開を図りたい。

今後の学校教育のあり方について。

南花台施設一体型小中一貫教育推進校になるのを機に、中学校でも全員給食を実施してはどうか。

令和6年4月の開校に合わせて配膳室の整備をするが、給食の配膳体制や、食物アレルギー対応など、教員の理解が必要不可欠となることから、教職員や保護者、給食センター運営事業者と調整を図りながら、先行実施に向け検討する。

美加の台施設一体型小中一貫教育推進校の方向性が示されているが、具体化するのはいつか。

南花台においての整備が終了後、同校のノウハウを美加の台にも活かすことができるかと考えているので、南花台の進捗と美加の台校区の児童・生徒の推移等を見極めながら、美加の台においても、できるだけ早期に施設統合について具体化できるよう努めていきたい。



地震に強い特性を活かして

誰もがくらしやすいと感じるまちへ！



公明党
奥井 良一



問 ごみ出し・収集に係る地域の課題に対する本市の考え方について。

答 ふれあい収集の要件緩和や利用しやすさの向上は。

問 審議会で議論していただいている。審議会の中で介護の現場をよくご存じのケアマネジャーの方に参画いただいております、現場の状況を教えてください。

答 令和5年の夏頃から検討を開始する予定としている。

問 市民の利便性向上のための3ない市役所(行かない・書かない・待たない市役所)の今後は。

答 スマートフォンに登録したデータを用いて窓口で申請書を作成できる仕組みの導入に向けて、庁内関係課で調整を進めている。

問 コンビニ交付サービスの拡充の中で、以前から要望している戸籍が取れるようになるのか。

答 令和5年の夏頃からの検討を進めていく。

問 文科省が指針を作成中。学習指導要領では情報活用能力の育成が示されており、生成AIをどのように使いこなすか、また生成AIの回答を批判的に吟味するなど、自分の考えを形成することに生かす観点も重要と捉えている。

答 児童虐待ゼロを目指した切れ目のない児童虐待防止対策を。

問 令和4年度の児童虐待対応件数は43件。児童虐待は、複雑化、多様化及び深刻化しており、その対応が今後の喫緊の課題。

答 子どもの発達支援センターの充実を図るため、令和6年4月に(仮称)こども家庭センターの設置に向けて現在準備を進めている。

問 直近5年のいじめ認知件数及び不登校の件数の推移について。

答 どちらも年々増加傾向。一人一人の子どもを大切にしながら教育活動を進めていく。

問 中学校部活動の地域移行のための部活動コーディネーターの配置後の展開は。

答 2つの中学校において、運動系と文化系として、卓球部と吹奏楽部を想定し調整している。

問 バスケネットゴールを公園等に増設してほしいと多くの要望がある。

答 現在、公園での設置は難しいと答えているが、今後公園ストック再編事業の実施を予定している。

問 収集事業者とも協議しながら今後、研究検討していきたい。

答 カラスよけネットなどの購入費補助制度を創設してはどうか。

問 収集事業者とも協議しながら今後、研究検討していきたい。

答 カラスよけネットなどの購入費補助制度を創設してはどうか。

問 収集事業者とも協議しながら今後、研究検討していきたい。

答 カラスよけネットなどの購入費補助制度を創設してはどうか。



ごみ収集に係る課題解決を早急に！

未来へつなぐ地方創生、地域活性化を



皇覧市農ラニラ・無所属議員の会
道端 俊彦



問 全ての妊産婦・子育て世帯・子どもへの一体的な相談支援を行う(仮称)こども家庭センターの設置について。

答 子ども家庭総合支援拠点を設置し、子育て世代包括支援センターと連携を図り、母子保健と児童福祉の専門職が協力しながら相談支援を実施しているが、より一層支援の充実を図るため、令和6年4月に(仮称)こども家庭センターの設置に向けて現在準備を進めている。

問 直近5年のいじめ認知件数及び不登校の件数の推移について。

答 どちらも年々増加傾向。一人一人の子どもを大切にしながら教育活動を進めていく。

問 中学校部活動の地域移行のための部活動コーディネーターの配置後の展開は。

答 2つの中学校において、運動系と文化系として、卓球部と吹奏楽部を想定し調整している。

問 バスケネットゴールを公園等に増設してほしいと多くの要望がある。

答 現在、公園での設置は難しいと答えているが、今後公園ストック再編事業の実施を予定している。

問 収集事業者とも協議しながら今後、研究検討していきたい。

答 カラスよけネットなどの購入費補助制度を創設してはどうか。



AIによる行政サービスが、河内長野の課題を解決する。

※1 AI(Artificial Intelligence)…人工知能 ※2 DX(Digital Transformation)…デジタル変革 ※3 ChatGPT…AIを用いたチャットシステム

市民に希望と安心を届ける施策を



公明党
浦山 宣之



問 軽度難聴児の補聴器の修理等の助成制度を導入すべき。

答 修理等の必要性を認識している。助成制度のあり方について研究していきたいと考えている。

問 新学校給食センター整備の進捗と食物アレルギー対応について。

答 令和9年1月の供用開始を目指し、新たにアレルギー対応室を設け、アレルギー除去食(※1)の提供の検討を進めている。

問 南ヶ丘地区での住民主体の移動支援等の車の発着点を自治会館のすぐ横でできないか。

答 関係部署が連携、協議を行っている。

問 南花台の公園整備はパーククルー(※2)、インクルーシブ(※3)な環境を具現化していく地域と非常に期待しているが。



(SDGs目標10)障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすいまちへ

※1 アレルギー除去食…食物アレルギー患者が利用できる卵・小麦等の特定の食物アレルギーを除去した食品のこと ※2 パーククルー…公園づくりに住民が参加できる仕組みを構築し、完成後も公園に積極的に関わる新たなコミュニティ ※3 インクルーシブ…障がいのあるなし等に関わらない

新たな発想・枠組みでにぎわい創出を



公明党 大原 一郎



持続性・発展性のある賑わい創出について。

問 高向・上原沿道開発事業、指定管理者の公募による寺ヶ池公園管理運営事業、(仮称)南花台中央公園整備事業等は、まず全体を俯瞰してそれぞれの独自性と相乗効果を図ることが重要だと考える。

答 事業の独自性を尊重しつつ、連携を図りながら全体で調整していきたい。

問 コロナ5類移行に伴い、新たな枠組みで長野商店街の賑わいを呼び起こす事業を展開しては。

答 恒常的なにぎわい創出に向け、長野商店街などと連携し、公共空間を利用した民間主体の社会実験に取り組む。

河川・かんがい水路等の防災対策及び宮農学支援を。

問 平和橋南西側の天見川沿道は豪雨の度に水があふれ路面を冠水させる。天見川南海高野線橋梁下流から上流2.8kmの整備区間に入っているが、豪雨に備えた安全対策が早急に必要だと考える。

問 府に対し、冠水箇所における局所的な溢水対策を強く要望する。

答 6月2日の豪雨時におけるデジタル水位計の実効性について問う。

問 当時は実証実験期間が終わっており、豪雨時の検証には至っていないが、今後防災面における活用を検討する。

問 下里の西除川に架かる農業用勝手橋は崩落後撤去されたが、その後の宮農継続には農地への進入路が必須と考える。

問 地権者の同意や費用負担面等、一定の条件が整えば前向きに取り組むたい。

問 民間のやる気と発想を尊重した放課後児童健全育成事業の展開を。



自由な発想でにぎわい復活を待つ駅前商店街

市道整備と中学校部活の現状を問う



自民党・市民クラブ 無所属議員の会 峯 満寿人



市内道路の整備状況について。

問 堺アクセス道路の進捗状況と開通後の既存道路網への影響緩和策は。

答 本議会で市道認定承認を得て、小山田西地区のまちづくりを併せて、堺アクセス道路や大阪河内長野線の同時供用開始を目指したい。既存道路網への影響は大きく、特に上原町交差点は交通量の増加が予想される。将来的に立体交差化される計画の事業化を府に要望していく。

問 都市計画道路用地の市所有地の割合や計画道路上にある家屋等への税減免状況と周辺状況変化による見直しへの考えは。

答 計画区域面積に対する市所有地割合は約2.8%。計画道路上にある家屋等は、土地利用に一定の制限があるため税の減額補正を適用。今後は、交通事情や土地利用の変化等を考慮し、道路計画の見直しを検討したい。

問 中学校部活動の状況は。 大規模校と小規模校

との比較や、部活動をしている生徒数などの状況は。また、部活動の必要性についての考えは。

答 部活動数は大規模校の12程度に対し、小規模校は5程度。生徒の部活等在籍率は、この10年間において概ね70%台で推移。部活動は、豊かな人間性や社会性育成に教育的意義があると考えている。

問 以前より提案している校区を越えた合同チームの進捗は。

答 方法を検討してきたが、安全管理面や経費等での課題解決が困難であり、地域移行を進める一方策として位置づけ、休日の部活動に限り地域クラブが担う形で実施に向けて、現在調整を図っている。



中学校部活動の充実を

女性が生活しやすい河内長野に



工藤 敬子



河内長野市立市民交流センター(キックス)を活用した本市活性化について。

問 利用料金支払いのキャッシュレス化導入の進捗状況について。

答 令和5年度内には、クレジットカード決済及びQRコード決済を順次開始する予定。

問 集会所を猫譲渡会会場等として利用することについて。

答 キックスに限らず、市内公共施設に動物の携行を制限するルールを設けており、慎重に検討したい。

女性が生活しやすい河内長野を目指して。

問 かかりつけ医での検診を希望する声は認識している。近隣市の検診実施状況や連携の意向等を情報収集するとともに、受診しやすい検診体制づくりに向け、市医師会と連携を図りながらよりよい方を。

策を見いだしていきたい。

問 小中学校のトイレの個室内への生理用品設置について。

答 現在、全ての中学校でトイレ内に生理用品を設置している。トイレ個室への設置は、管理面の課題もあり、養護教諭が状況把握に努め、生徒の立場に立った取扱いや生徒への指導方法を検討している。小学校においては、発達段階に応じて体の成長や生理用品の使い方の指導等、丁寧に進めていく必要があると考えている。教育委員会としては、生理用品の設置と併せて、子どもとのコミュニケーションを大切に、抱えている様々な悩みを受け止め、心に寄り添うとともに、学校の相談体制の充実にも努めていく。



かかりつけ医での婦人科検診受診の希望に応える体制づくりを



大阪維新の会
西田 善延



南花台のまちづくりについて

（仮称）南花台中央公園の進捗状況について。

問 にぎわいスペースへ出店される店舗についていつ頃決定する予定か。

答 実施設計にも反映させたいため、9月または10月ぐらゐまでには、一定事業者選定ができればと現在進めている。

問 サッカースタジアムについて、ナイター試合の際の照明や観客の声援等についてはどのように考えているか。

答 照度をできる限り下げるということを検討している。通常、なでしこリーグの基準は80ルクスということになっているが、200から400ルクスぐらゐまで落とすことも可能ではないかと考えている。音響設備においても、配置の仕方等で周りにできるだけ影響のないような設備を選択していきたいと思っており、そういったことを隣接地の方にしつかりとイメージできるように説明して納得いただけたらと思っ

ている。音響設備においても、配置の仕方等で周りにできるだけ影響のないような設備を選択していきたいと思っており、そういったことを隣接地の方にしつかりとイメージできるように説明して納得いただけたらと思っ

本市における特殊詐欺の現状と対策について。

問 防犯に有効な自動通話録音装置について令和5年2月に400台購入したと聞いているが、現在の在庫状況は。

答 5月末の段階で在庫が257台なので、3か月ほどで大体140台あまり出ている。多いときに月50台ほど出ている。

問 年度途中で自動通話録音装置の在庫がなくなる可能性があると思うかどうか。

答 お見込みのとおり、数か月すると底をつくと思っている。良い事業をさせただいてはいるので、庁内関係部局と協議の上、予算確保に努めていきたいと思っ

ている。



令和7年9月オープン予定の（仮称）南花台中央公園（イメージ）



若林 靖



河内長野を「日本一優しいまち」へ

「お年寄りに優しいまち」へ、高齢者の「孤独・孤立対策」について。

問 高齢者の社会的孤立は、身体・精神に影響があり、解決に向けた取組が必要。高齢者は、家族等がいなくなったときに孤独感を抱き、地域社会とのつながりが希薄になる。男女の違いで取組が異なり、女性が顔と顔を向き合ってコミュニケーションを取る一方で、男性は日曜大工や木工、園芸等の方が居心地がいいが、その場所が圧倒的に少ない。孤独は恥ずかしいものという偏見をなくし、恥ずかしいと思う人を減らすつながりの強化が大事。

答 地域課題に対応した多様な活動を支援し、高齢者を含め、誰もが居場所と役割を持って地域社会の一員として活躍できる地域共生社会の実現を目指す。男性の参加者を増やすことももちろんだが、性別を問わず、様々な分野で参加や活動できるように一層周知啓発に努

めていきたい。

問 「働く人に優しいまち」「女性・赤ちゃんに優しいまち」へ。ごみ戸別収集の問題について。

答 カラス被害や収集時間の特長、例えば早起きを強いられる方がいる一方で、収集時間が遅い地域はごみ当番のため仕事を休まざるを得ない方がおり、働く世代にとって切実である。堺市等では戸別収集を導入しており、本市は若い世代へのアピールに欠く。戸別収集を検討する上で様々なニーズや個別課題に考慮いただきたい。

問 様々な課題があるが、ごみ出し時間問題は自治会加入にも影響を及ぼすため、今後の方針を

考えていきたい。



高齢者の孤独・孤立対策、働く世代に優しい施策

赤峰市民広場代替地の進捗状況について。

問 スポーツ施設再編計画について。

答 短期的には代替施設と既存施設を整備し、中長期的にはスポーツ種別ごとに求められるニーズに対して、より効率的、合理的な施設運用が図られるよう、既存施設の高機能化や市のスポーツ振興及び将来のニーズに応えられる新拠点の整備を検討している。検討にあたり、都市計画やまちづくりとの連動性に応じたプランを想定しており、北部の千代田・寺ヶ池から長野北高校跡地をも視野に入れたプランから、さらにエリア全体の活性化を高い次元で実現し得る小山田地域等、新たに整備される幹線道路沿道の低未利用地を候補に新規スポーツフィールドの整備、展開を検討する。スポーツ団体に對して、切れ目のない代替地を用意すること、赤峰市民広場と同等以上のスポーツ施設の再編整備をしっかりと

またその担保として赤峰の売却益を全て投入するスポーツ振興基金の設置を予定していることを約束し、産業部局と連携しながら粘り強く説明した。府の施設（花の文化園）の駐車場について。

問 以前まで利用できていた「ゆずりあい駐車場」について、今後の見通しは。

答 道の駅エリア全体が快適に利用していただけるよう、府及び指定管理者に對して、駐車スペースの有効活用について再協議を行ったところ、指定管理者から「ゆずりあい駐車場」の使用申出があり、費用負担を前提に土地の使用承諾を行い、現状は利用されている。



大阪維新の会
吉竹 英行



スポーツ施設再編等について



スポーツ施設再編



奥村 亮
自民党・市民クラブ・無所属議員の会



体育館のエアコン設置と給食の充実を

学校等の体育館に対するエアコンの導入について。

問 国の制度で事業費の7割が補助される「緊急防災・減災事業債」があり、多くの市町村が体育館の空調設備導入に使用している。その条件が令和7年度末時点での設備完成となっており、今なら間に合うと考える。その中で、通常教室において、室温何度からエアコンの使用が必要と定めているのか。

答 室温を28度以下に保つため、25度から28度の空調設定をお願いしている。

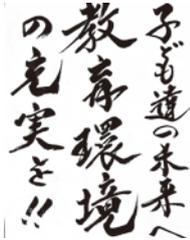
問 そのことを踏まえて、環境省の指針では、最高気温が31度以上の日は激しい運動が禁止とされているが、令和2年度からの3年間の6～10月まで、31度以上になった日が府内では198日となっている。家庭でのエアコンの普及率・エアコン使用時間が増加している中、体育館に対してエアコンの設置が必要だと感じているが、現在の検討状況は。

答 近隣自治体の設置事例について視察を行う等、研究を進めている。課題としては、設備の導入において多額の費用を要するため、財源確保の方法等について思案をしている。

給食センター建設と食物アレルギー対策について。

問 食物アレルギー対策の検討状況について。

答 アレルギー対応室を設け、除去食対応品目の一部を対象としたアレルギー除去食を提供する方向だが「誤飲・誤食」を起こすことがないよう、除去の方法について研修やコミュニケーションを行う等、安全かつ確実に除去食の提供ができるよう研究していきたい。
適応指導教室について。



子ども達の未来へ教育環境の充実を!!

議会日誌 (令和5年5月～)

- 5月12日 本会議(第1日)
予算常任委員会・議会運営委員会
- 16日 福祉教育常任委員協議会
各派幹事長会議
- 22日 全員協議会
- 23日 全員協議会
- 25日 議会運営委員会・各派幹事長会議
- 6月1日 本会議(第1日)
福祉教育常任委員会
議会運営委員会・広報委員会
- 12日 本会議(第2日)
- 13日 議会運営委員会
本会議(第3日)
- 15日 福祉教育常任委員会
各派幹事長会議
- 16日 都市環境・経済常任委員会
- 19日 総務常任委員会
- 20日 予算常任委員会・各派幹事長会議
- 22日 本会議(第4日)
各派幹事長会議
- 26日 本会議(第5日)
議会運営委員会・総務常任委員会
都市環境・経済常任委員会
福祉教育常任委員会
予算常任委員会・決算常任委員会
広報委員会・各派幹事長会議
- 7月6日 各派幹事長会議
- 13日 広報委員会
- 8月7日 広報委員会

9月定例会の日程(予定)

- 9月1日(金) 午後1時 本会議
- 12日(火) 午前10時 本会議(一般質問)
- 13日(水) 午前10時 本会議(一般質問)
- 15日(金) 午前10時 福祉教育常任委員会
午後1時 都市環境・
経済常任委員会
- 19日(火) 午前10時 総務常任委員会
午後1時 予算常任委員会
- 20日(水) 午前10時 決算常任委員会
- 21日(木) 午前10時 決算常任委員会
- 22日(金) 午前10時 決算常任委員会
- 26日(火) 午後1時 本会議

詳しくは ☎53-1111 (市役所代表)
議会事務局へお問い合わせください。



請願

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願

採択(請願者:全日本年金者組合河内長野支部 江口 一江)

議会役職者等一覧



議長	浦山 宣之	副議長	奥村 亮	監査委員	堀川 和彦
----	-------	-----	------	------	-------

常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務常任委員会	桂 聖	大原 一郎	西田 善延 丹羽 実 奥井 良一 峯 満 寿人
都市環境・経済常任委員会	堀川 和彦	三島 克則	工藤 敬子 宮本 哲 道端 俊彦 土井 昭
福祉教育常任委員会	駄場中 大介	若林 靖	吉竹 英行 浦山 宣之 奥村 亮
予算常任委員会	宮本 哲	奥井 良一	西田 善延 道端 俊彦 駄場中 大介 工藤 敬子 堀川 和彦 三島 克則
決算常任委員会	三島 克則	峯 満 寿人	吉竹 英行 丹羽 実 土井 昭 若林 靖 大原 一郎 桂 聖

議会運営委員会

委員長	副委員長	委員
駄場中 大介	西田 善延	大原 一郎 峯 満 寿人

各派幹事長

大阪維新の会	日本共産党	公明党	自民党・市民クラブ・無所属議員の会
西田 善延	駄場中 大介	大原 一郎	峯 満 寿人

広報委員会

委員長	副委員長	委員
吉竹 英行	奥井 良一	道端 俊彦 丹羽 実

一部事務組合議会等派遣議員

名称	派遣議員
南河内環境事業組合議会議員	堀川 和彦 駄場中 大介 奥井 良一 土井 昭
名称	議員
大阪府後期高齢者医療広域連合議会議員	浦山 宣之
大阪広域水道企業団議会議員	道端 俊彦

各種委員会等への議会選出委員

名称	派遣議員
河内長野市都市計画審議会	浦山 宣之 堀川 和彦 大原 一郎 工藤 敬子 宮本 哲 土井 昭
河内長野市国民健康保険運営協議会	駄場中 大介 若林 靖
河内長野市青少年問題協議会	吉竹 英行 奥村 亮 奥井 良一
河内長野市障害者施策推進協議会	駄場中 大介
民生委員推薦会	駄場中 大介 若林 靖
河内長野市有功者推薦審議会	浦山 宣之 道端 俊彦 三島 克則 奥村 亮 丹羽 実 土井 昭
河内長野市市長表彰審査会	浦山 宣之 奥村 亮
河内長野市立休日急病診療所運営委員会	駄場中 大介 若林 靖
河内長野市立学校給食センター運営委員会	駄場中 大介 若林 靖
河内長野市ラブホテル建築規制審議会	西田 善延 宮本 哲 大原 一郎 桂 聖
河内長野市保健問題対策協議会	駄場中 大介 若林 靖
河内長野市人権尊重のまちづくり審議会	桂 聖 大原 一郎
河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会	浦山 宣之 奥井 良一 丹羽 実
河内長野ユースホステル運営委員会	浦山 宣之
河川を美しくする市民の会	堀川 和彦 桂 聖
河内長野市空家等対策協議会	堀川 和彦 三島 克則

議員の横顔

市民のみなさんに市議会議員を身近に感じていただきたいという思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

議席番号

10

公明党
うらやまのぶゆき
浦山宣之
加賀田在住



- Q 議員になろうとしたきっかけは。
- A 市政発展のために看護師の経験を少しでもお役に立てればと思い、決意しました。
- Q 議員という仕事をする上で心がけていることは。
- A 看護師時代と同じように市民の心に寄り添うこと。
- Q 議員をやっていて本当に良かったと思うことは。
- A 市民相談を市職員や関係機関等と団結して解決できたとき。
- Q 好きな映画は。
- A THE FIRST SLAM DUNK。

議席番号

11

日本共産党
だばなかだいすけ
駄場中 大介
荘園町在住



- Q これから挑戦したいことは。
- A 中学校全員給食の実現に取り組んできました。全員給食の目途が立ったので、今度はオーガニック給食に取り組みたいです。あとはダイエット。
- Q 趣味や特技は。
- A モノづくり。木工や半田ごてで電子工作など。ギターも少々。
- Q 学生時代は。
- A 高校卒業後、北海道の牧場でファームステイをしていました。
- Q 議員をやって良かったことは。
- A 市民と一緒に要望を実現した時。

議席番号

12

日本共産党
みやもと さとし
宮本 哲
北青葉台在住



- Q これから挑戦したいことは。
- A ピアノ・ウクレレ。
- Q 議員になろうとしたきっかけは。
- A 前職20年のサラリーマン生活に変化をつけたいと思ったときに先輩から声がかかった。
- Q どんな学生だったのか。
- A 学生セツルメント※に没頭していた。
- Q 議員の仕事をする上で心がけていることは。
- A 聞く力を養うことと、市民の願いを実現するためには「住民こそ主人公」を貫くこと。

議席番号

13

日本共産党
にわ みゆる
丹羽 実
旭ヶ丘在住



- Q どんな資格を持っているか。
- A 大型自動車免許1種、電気工事士1種など。
- Q どんな学生だったのか。
- A あまり学業に熱心でなく、大学祭の活動に、夜間学生で活動とアルバイトの毎日。4年で卒業できるはずが5年間大学生活を楽しみました。
- Q この4年間で議員としてやりたいことは。
- A 気候非常事態宣言がされたので、当市も長野県飯田市のようにより市民生活と経済活動が共榮し、CO₂を減らす市になるよう努力したい。

※地域の人たちと一緒に実践するボランティア活動



◆ 議員研修会 ◆

4月26日(水)、富田林市立学校給食センターへの視察研修を行いました。今回の視察は、本市が新たに中学校全員給食を導入するにあたり、小学校・中学校全員給食に即した学校給食施設(給食センター)整備を進めていることから、河内長野市にとって望ましい学校給食の実施を目的に開催したものです。部屋の分割や汚染区域と非汚染区域で服と靴の色を変える等、徹底した衛生管理等についての説明を受けたほか、窓越しから調理室の見学等も行いました。